

平塚競輪場新投票所等整備に係る公募型プロポーザル提案評価基準

■評価項目・評価基準

No.	分類	評価項目			評価の視点	配点		提案書
技術審査						74		
1	実施体制・ 取組方針 (設計・施工)	1-1	実施体制	本事業を確実に実現させる実施体制	・本事業に適したデザイン力と技術力を有する者がチームを組み、各々が相互に連携しながら業務を進める体制が組まれているか。 ・円滑に業務が遂行できる万全な業務環境・体制が構築されているか。（プロジェクトICT環境の整備や応援体制・連絡体制など）	6	4	様式4－3 実施体制・ 取組方針
		1-2	取組方針	本事業を円滑に遂行するための取組方針	・本事業の特性を十分に理解し、設計（基本・実施）、工事監理、工事（解体・新築）それぞれの段階における課題の抽出と、その解決の手順が具体的に提案されているか。		2	
2	技術提案	2-1	全体計画・ コンセプト	技術提案を具現化するための全体計画とコンセプト	・中期経営計画や基本計画における与条件を踏まえ、地域に開かれた競輪場を実現する魅力的なプランが、具体的に説得力のあるコンセプト・デザインに基づき提示されているか。	8	8	自由様式 A3・片面
		2-2	新投票所計画	(1) 運用形態に配慮した建築計画	・各セキュリティ区分に対応する配棟計画が提案されているか。	18	2	自由書式 A3・片面
				(2) にぎわいを創出する外観デザイン	・事業目的を踏まえたコンセプトと整合し、にぎわい空間の創出に寄与する外観デザインが提案されているか。		4	
				(3) 利用者動線やレイアウトの快適性	・混雑時を想定し、購買、閲覧、移動の各導線が交錯しない来場者動線が提案されているか。 ・屋外車券売場と室内車券売場の往来がしやすい動線が確保された計画となっているか。		5	
				(4) 利便性とサービス性の充実度	・購入待ち・レース確認のための滞留スペースが確保された計画が提案されているか。 ・オッズ表示モニター、レース映像が視認しやすく、長時間滞在に配慮された室内空間が提案されているか。		5	
				(5) 運用を見据えた効果的な維持・管理計画	・ライフサイクルコスト削減を考慮した維持管理計画が提案されているか。 ・メンテナンスフリーまたはメンテナンスがしやすい材料を選択するなど、維持・管理に配慮した計画となっているか。		2	
		2-3	入場口周辺エリア 計画	(1) 様々なシチュエーションに対応するバランスの取れた入場口周辺エリアの提案	・来場者数に応じたバランスの取れた提案となっているか。 ・競輪目的の来場者と広場等利用目的の来場者が一体となってくつろぐことができる空間提案となっているか。 ・にぎわいや楽しさを創出するための魅力的な空間提案となっているか。	16	7	自由様式 A3・片面
				(2) 日常的に市民の憩いの場となる入場口周辺エリアの提案	・子どもの遊び場として親しまれるようなランドスケープ提案となっているか。 ・敷地周囲より、入場しやすく、親しみやすさのある提案となっているか。		7	
				(3) 運用を見据えた効果的な維持・管理計画	・ライフサイクルコスト削減を考慮した維持管理計画が提案されているか。 ・メンテナンスフリーまたはメンテナンスがしやすい材料を選択するなど、維持・管理に配慮した計画となっているか。		2	
		2-4	メインスタンド3階 特別観覧席 改修計画	(1) 新たな観戦体験を提供する座席空間	・競輪観戦の没入感や臨場感を味わうことができる座席空間が提案されているか。 ・グループ観戦客が、快適に観戦を楽しめ、繰り返し訪れたい座席空間が提案されているか。	14	8	自由様式 A3・片面
				(2) 新たな観戦体験を提供する座席の種類	・様々なバリエーションの座席が提案されているか。		4	
				(3) 維持・管理費の削減に配慮した座席仕様	・メンテナンスフリーまたはメンテナンスがしやすい材料を選択するなど、維持・管理に配慮した計画となっているか。		2	
3	設計・施工計画	3-1	事業工程管理	本事業特性を理解した工程計画	・別途工事との調整や市の意思決定に要する期間が適切に盛り込まれた事業工程が提案されているか。 ・設計施工一括発注方式の利点を活かした合理的な事業工程が提案されているか。	12	3	自由様式 A3・片面
		3-2	コストコントロール	事業全体を通したコスト管理計画	・設計～工事期間を通じて、適切なタイミングでコストモニタリングを行い、コスト変動要素を早期に把握し、目標事業費の達成に向けた取組が提案されているか。		3	様式4－2 コスト コントロール
		3-3	品質確保	技術提案内容を達成するための品質確保計画	・技術提案を確実に遂行するための、品質確保に向けた工事監理体制、施工管理体制が提案されているか。		3	様式4－2 品質確保
		3-4	安全管理・ 近隣配慮	全工期を通した適切な安全計画	・仮設計画範囲内において、競輪来場者や職員などの安全性に配慮した、具体的な施工手順、仮設計画、工程計画が検討・提案されているか。 ・近隣住民や、周辺道路の交通状況に配慮した施工計画になっているか。		3	様式4－2 安全管理・ 近隣配慮
プレゼンテーション審査						6		
4	プレゼンテーション	4-1	取組意欲	事業を遂行する熱意あるチーム体制	・チーム全体に、積極的な取り組み姿勢、熱意、意気込みが見られるか。	6	2	—
		4-2	コミュニケーション 能力	長期的な協働関係の適性	・プレゼンテーションの質疑応答に迅速および適切に対応できるか。 ・傾聴力が高く、本事業遂行上に必要な主体性が見られるか。		2	
		4-3	提案のわかりやすさ	提案が的確に理解できるプレゼンテーション	・本事業の目的を十分に理解し、技術提案書の内容を補完しており、実現性が分かりやすいプレゼンテーションであるか。		2	
見積額審査						20		
5	見積額	-	技術提案見積書及び 科目別内訳書に 記載された金額	—	評価点＝20×（1－（見積額(税抜き)－基準価格）／基準価格）(小数点以下第1位四捨五入) ただし、見積額(税抜き)が基準価格未満の場合には、次式による。 評価点＝20×（1－3×（基準価格－見積額(税抜き)）／基準価格）(小数点以下第1位四捨五入) なお、本プロポーザルに係る基準価格は1,040,000,000円とする。	20	—	様式5－1